

令和7年第2回定例会				
5月27日～6月19日				
	審 件	議 数	可 決	否 決
市 長 提 出 議 案	12	12	0	0
議 員 提 出 議 案	10	5	5	0
請 願	0	0	0	0

みたか議会だより

第340号

令和7年(2025年)7月27日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号
三鷹市議会ホームページ <https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



粕谷副議長



伊藤議長

【就任のあいさつ】

私どもは、この度多くのご支持をいただき議長、副議長ともに、前期に引き続き再任となりました。職責の重さに身の引き締まる思いです。

少子高齢化や公共施設の老朽化等多くの課題を抱える中、将来を見据えた持続可能なまちづくりが求められていることから、より多様な声が市政に届く仕組みづくりに努めます。

市議会が二元代表制の一翼を担う機関として、真に市民に開かれ、信頼される存在となれるよう引き続き議会改革に取り組みとともに、市民の負託に応えるべく、公平・公正な立場で活発な議論を支え、議会の円滑な運営に誠心誠意、尽力してまいります。

今後とも、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



就任の挨拶をする伊藤議長

議長に伊藤俊明議員（自民クラブ）
副議長に粕谷稔議員（公明党）

三鷹市議会は、令和7年第2回定例会を5月27日から6月19日までの24日間の会期で開催しました。

定例会初日の本会議（5月27日）では、議会人事について、議長に伊藤俊明議員（自民クラブ）、副議長に粕谷稔議員（公明党）を、それぞれ選出しました（いずれも再任）。また、市長提出議案「監査委員の選任について」（議会選出）は、高谷真一郎議員（立憲民主緑風会）の選任に同意しました。

2日目の本会議（5月28日）では、任期満了に伴い常任委員・議会運営委員が改選されることも、特別委員の一部に変更がありました（各委員会の委員構成は2面に掲載）。また、ふじみ衛生組合議会議員の選挙が行われました。

3日目から5日目の本会議（5月29日、30日、6月2日）では、22人の議員が市政に関する一般質問を行いました（4～7面に一般質問の要旨）。そして、本会議5日目の一般質問終了後、市長から、「三鷹市市税条例の一部を改正する条例」など9件の議案について提案理由の説明が行われました。

6日目の本会議（6月5日）では、ふじみ衛生組合議会議員の選挙を行った後、「三鷹市市税条例の一部を改正する条例の専決処分について」など市長提出議案1件を承認、1件を可決し、7件の議案を所管の委員会に付託しました。

7日目の本会議（6月19日）では、委員会の審査報告の後、「令和7年度三鷹市一般会計補正予算（第1号）」など市長提出議案7件を可決しました。その後、市長提出の追加議案2件に同意するとともに、議員提出議案（意見書）について採決を行い、5件を可決、5件を否決して、第2回定例会を閉会しました。

議長選挙（投票）

定例会初日の5月27日、議長就任から2年を迎えた伊藤俊明議長から慣例により辞職願の提出があり、本会議で許可されました。このため、後任の議長選挙が議題となり、本会議をいったん休憩とし、その間に各派代表者会議（所属議員3人以上の会派の代表者で構成）で協議した結果、投票によって議長を選出することとなりました。その後、本会議で投票による副議長選挙を行った結果、粕谷稔議員（公明党）が当選し、引き続き副議長を務めることとなります。

副議長選挙（投票）

議長選挙後に、粕谷稔副議長から慣例により辞職願の提出があり、本会議で許可されました。その後、本会議で投票による副議長選挙を行った結果、粕谷稔議員（公明党）が当選し、引き続き副議長を務めることとなります。粕谷議員の副議長就任は、3度目となります。

監査委員（議会選出）に 高谷真一郎議員 （立憲民主緑風会）



高谷監査委員

5月27日、市長から議会選出の監査委員として、高谷真一郎議員（立憲民主緑風会）の選任に同意を求める議案「監査委員の選任について」の提出があり、本会議で賛成多数で同意しました。高谷議員の監査委員就任は4度目となります。

議 会 日 誌		令和7年4月～6月	
4月	15日	各派代表者会議	文教委員会
5月	8日	まちづくり環境委員会	総務委員会
12日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
22日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
27日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
28日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
6月	29日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
30日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
4日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
5日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
6日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
9日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
10日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
11日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
12日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
13日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
16日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議
19日	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議	議会運営委員会、各派代表者会議

本号の主な内容

- 2面
◇可決した議案
◇各委員会の委員構成
- 3面
◇議会の会派構成
◇議会選出各種委員等
◇委員会の活動
◇令和6年度政務活動費
収支実績
- 4～7面
◇一般質問
- 8面
◇第2回定例会審議結果
◇本会議などのインター
ネット配信

第2回定例会
可決した
議案

市長提出議案

条例

◆三鷹市市税条例の一部を改正する条例の専決処分について

地方税法等の一部を改正する法律等が令和7年4月1日等に施行されることに伴い、三鷹市市税条例の一部を改正する必要があるが、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことから、令和7年3月31日に市長において専決処分を行ったものです。

◆三鷹市市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税について特定親族特別控除を創設するとともに、市たばこ税について加熱式たばこの課税方式の見直しを行うほか、規定を整備するものです。

補正予算

◆令和7年度三鷹市一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億5千345万円を追加し、総額を896億718万9千円とするとともに、繰越明許費の設定及び債務負担行為の補正を行うものです。主な内容は、歳出予算

では、総務費で、ウクライナ緊急支援事業費の増額、住宅等防犯対策助成事業費の計上、民生費で、民生委員協議会関係費の増額、保育施設等物価高騰対策支援事業費の増額、地域における不登校のこどもへの切れ目ない支援事業費の計上、保育園事務関係費の増額、認可外保育施設利用助成事業費の増額、衛生費で、高齢者等予防接種事業費の増額、商工費で、観光振興推進事業費の増額、教育費で、デジタル活用研究校事業費の計上を行うものです。

◆井口コミュニティ・センター空調・受変電設備等改修工事請負契約の締結について

契約の金額は2億5千322万円、契約の相手方は上杉・新栄建設共同企業体で、工期は契約確定日の翌日から令和8年3月13日までです。

契約

◆三鷹市立三鷹図書館空調設備等改修工事請負契約の締結について

契約の金額は4億7千520万円、契約の相手方は第一セントラル・東京電工建設共同企業体で、工期は契約確定日の翌日から令和8年3月27日までです。

◆下連雀複合施設大規模改修工事（建築・給排水）請負契約の締結について

契約の金額は1億7千820万円、契約の相手方は白石・大創建設共同企業体で、工期は契約確定日の翌日から令和8年3月13日までです。

◆大沢総合グラウンド改修工事（サッカー・ラグビーエリア新設等）請負契約の締結について

契約の金額は5億6千100万円、契約の相手方は長谷川・東和建設共同企業体で、工期は契約確定日の翌日から令和8年3月13日までです。

◆三鷹駅南口駅前広場A3・B3エスカレーター準撤去リニューアル工事請負契約の締結について

契約の金額は2億1千945万円、契約の相手方は三菱電機ビルソリューションズ株式会社東日本支社で、工期は契約確定日の翌日から令和8年3月27日までです。

◆三鷹市立第五中学校給水管改修Ⅱ期工事及び南校舎トイレ改修工事請負契約の締結について

契約の金額は2億1千500万円、契約の相手方は桂・三友建設共同企業体で、工期は契約確定日の翌日から令和8年1月30日までです。

◆三鷹市立三鷹図書館空調設備等改修工事請負契約の締結について

契約の金額は4億7千520万円、契約の相手方は第一セントラル・東京電工建設共同企業体で、工期は契約確定日の翌日から令和8年6月30日までです。

人事

◆監査委員の選任について

高谷真一朗氏（新任）

◆人権擁護委員候補者の推薦について

栗飯原計胤氏（新任）

◆固定資産評価審査委員会委員の選任について

本坊憲緯子氏（再任）

議員提出議案

意見書（要旨）

◆地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書

本市議会は、政府に対し、次の措置を行うよう強く要望する。(1)地方公共団体の財政事情によることなく、地方消費者行政を安定的に推進するための恒久的な財源を措置すること。(2)消費生活相談員の安定的な確保と処遇改善に係る制度設計に必要な予算措置を講じること。(3)国が進める消費生活相談デジタル化に係る予算を国の責任で措置すること。

◆事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書

本市議会は、政府に対し、事前復興まちづくり計画策定に対して防災・安全交付金による支援や、事前復興まちづくり計画策定を検討、実施する自治体に対する技術的助言などの支援の強化を求める。

◆米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書

本市議会は、政府に対し、米国の関税措置に対し、特に日本の企業の9割以上を占める中小企業等を対象とした具体的かつ手厚い施策を講じることを強く要望する。

◆児童の朝の居場所の充実を図るための措置を求める意見書

本市議会は、国会及び政府に対し、子育て世帯をめぐる状況の変化、学校における教職員の働き方の変化等に伴い、児童の朝の居場所の確保が課題となっていることを踏まえ、児童の朝の居場所の確保を図るための財政上の措置等を講じて、地方公共団体に対する支援を行うことを強く求める。

◆安定的な地域医療体制の確保に向けた支援の充実を求める意見書

本市議会は、国会、政府及び東京都に対し、次の事項を要請する。(1)地域医療構想の下で進められてきた病床削減の政策を見直し、病床不足解消及び病床拡充へと転換し、地域医療体制の強化を図ること。(2)臨時的な診療報酬の改定や、物価や賃金の上昇に適切に対応できる診療報酬の仕組みを導入すること。(3)耐震基準を満たしていない医療機関の耐震改修や建て替えに対する補助制度を拡充すること。(4)東京都は、地域医療の現状について、保健医療圏の自治体との連携を密にするとともに、保健医療圏における必要病床数の充足に向けた取組を積極的に支援すること。

各委員会の委員構成

◎委員長 ○副委員長

常任委員会

(定数各7人)

総務委員会

◎加藤こうじ ○赤松 大一
山田さとみ 吉野けんさく
高谷真一朗 野村 羊子
大城 美幸

文教委員会

◎大倉あき子 ○前田 まい
原 めぐみ 岩見 大三
石井れいこ 中泉きよし
池田 有也

厚生委員会

◎谷口 敏也 ○紫野あすか
佐々木かずよ 太田みつこ
蛭澤 征剛 伊藤 俊明
(欠 員)

まちづくり環境委員会

◎土屋けんいち ○おばた和仁
粕谷 稔 成田ちひろ
吉田まさとし 半田 伸明
栗原けんじ

特別委員会

(定数各9人)

東京外郭環状道路調査対策特別委員会

◎加藤こうじ ○栗原けんじ
佐々木かずよ 成田ちひろ
原 めぐみ 吉田まさとし
谷口 敏也 半田 伸明
(欠 員)

調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会

◎粕谷 稔 ○おばた和仁
山田さとみ 吉野けんさく
岩見 大三 石井れいこ
蛭澤 征剛 土屋けんいち
前田 まい

三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

◎池田 有也 ○赤松 大一
大倉あき子 太田みつこ
高谷真一朗 野村 羊子
中泉きよし 大城 美幸
紫野あすか

議会運営委員会

(定数8人)

◎赤松 大一 ○池田 有也
大倉あき子 吉田まさとし
岩見 大三 加藤こうじ
大城 美幸 (欠 員)

議会の会派構成

三鷹市議会自民クラブ
(7人)
◇加藤こうじ 吉田まさとし
池田 有也 吉野けんさく
太田みつこ 土屋けんいち
伊藤 俊明
三鷹市議会公明党(4人)
◇大倉あき子 赤松 大一
佐々木かずよ 粕谷 稔
立憲民主緑風会(4人)
◇岩見 大三 おぼた和仁
高谷真一朗 谷口 敏也
日本共産党三鷹市議会議員
団(4人)
◇大城 美幸 紫野あすか
前田 まい 栗原けんじ
れいわ・市民自治の会
(2人)
◇野村 羊子 石井れいこ
三鷹市議会都民ファースト
の会(2人)
◇山田さとみ 原 めぐみ
無所属(1人)
◇半田 伸明
つなぐ三鷹の会(1人)
◇成田ちひろ
日本維新の会(1人)
◇中泉きよし
参政党(1人)
◇蛭澤 征剛
◇は会派の代表者

議会選出
各種委員等

ふじみ衛生組合議会議員
加藤こうじ
(5月28日選出)
岩見 大三 前田 まい
(6月5日選出)
三鷹市消防委員会委員
成田ちひろ 土屋けんいち
三鷹市都市計画審議会委員
赤松 大一 加藤こうじ
紫野あすか

の委員会活動

令和7年4月～6月

総務委員会

5月12日
【行政報告】
▼茨城県利根町との包括連
携協定の締結について
▼交通安全対策事業につい
て ほか3件
5月28日
▼総務委員長互選について
▼総務副委員長互選につい
て
6月6日、9日
【議案】
▼令和7年度三鷹市一般会
計補正予算(第1号)
▼三鷹市市税条例の一部を
改正する条例
▼井口コミュニティ・セン
ター空調・受変電設備等改
修工事請負契約の締結につ
いて
▼下連雀複合施設大規模改
修工事(建築・給排水) 請
負契約の締結について
▼大沢総合グラウンド改修
工事(サッカー・ラグビー
場人工芝張替及びボール遊
びエリア新設等) 請負契約
の締結について

文教委

5月8日
【行政報告】
▼鷹南学園三鷹市立中原小
学校建替計画に関する提言
書について ほか2件
5月28日
▼文教委員長互選について
▼文教副委員長互選につい
て
6月9日
【行政報告】
▼「部の方針と重点管理事
業」(令和7年度)について
Ⅱスポーツと文化部、教育
部 ほか7件
5月28日
▼厚生委員長互選について
▼厚生副委員長互選につい
て
6月10日
【行政報告】
▼「部の方針と重点管理事
業」(令和7年度)について
Ⅱ健康福祉部、市民部、生
活環境部、子ども政策部
ほか4件
まちづくり環境委員会

5月13日
【行政報告】
▼包括施設管理業務に係る
公募型プロポーザルの実施
について ほか2件
5月28日
▼まちづくり環境委員長互
選について
▼まちづくり環境副委員長
互選について
6月11日
【行政報告】
▼「部の方針と重点管理事
業」(令和7年度)について
Ⅱ生活環境部、都市整備
部、都市再生部 ほか4件
東京外郭環状道路調査
対策特別委員会
6月12日
【行政報告】
▼外環事業に係る取組み状
況について
調布飛行場安全利用及び国文台
周辺地域まちづくり特別委員会
5月28日
▼調布飛行場安全利用及び
国立天文台周辺地域まちづ
くり特別副委員長の互選に
ついて
6月12日
【行政報告】
▼「部の方針と重点管理事
業」(令和7年度)について
Ⅱ都市再生部 ほか4件
三鷹駅前開発及び市庁舎等
調査検討特別委員会
5月28日
▼三鷹駅前再開発及び市庁
舎等調査検討特別委員長
互選について
6月13日
【行政報告】
▼「部の方針と重点管理事
業」(令和7年度)について
Ⅱ都市再生部 ほか1件

令和6年度政務活動費収支実績

令和6年度政務活動費の収支実績は以下の表のとおりです。政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派(所属議員が1人の場合を含む)に対して交付されます。本市議会では、会派の所属議員数に月額2万7千円をかけた金額を交付しています(下記参照)。市議会ホームページの「議員報酬・議長交際費・政務活動費」のページには実績報告書や領収書等を掲載しています。

項 目		会派の名称(人数)					(単位:円)	
		自民クラブ (7人)	公明党 (4人)	立憲民主緑風会 (4人)	日本共産党 (4人)	きらりのいのちをめざす市民派・ 無所属・れいわ※1 (3人)		
収 入	1 政 務 活 動 費	2,268,000	1,296,000	1,296,000	1,296,000	972,000		
	2 そ の 他 の 収 入							
	計	2,268,000	1,296,000	1,296,000	1,296,000	972,000		
支 出	1 研 究 研 修 費		34,787	4,152	2,152	37,000		
	2 調 査 旅 費	845,938	304,808	198,600	15,860			
	3 資 料 作 成 費							
	4 資 料 購 入 費	169,290	170,430		9,600	8,090		
	5 広 報 費	651,525		898,838	354,582	877,530		
	6 広 聴 費				920,144			
	7 事 務 費	137,705	123,699	122,103	62,015	49,932		
	計	1,804,458	633,724	1,223,693	1,364,353	972,552		
収支差額 (収入－支出)		463,542 (市に返還)	662,276 (市に返還)	72,307 (市に返還)	△ 68,353 (会派負担)	△ 552 (会派負担)		

項 目		会派の名称(人数)						
		都民ファーストの会 (2人)	無所属 (1人)	つなぐ三鷹の会 (1人)	日本維新の会 (1人)	参政党 (1人)		
収 入	1 政 務 活 動 費	648,000	0	324,000	324,000	324,000		
	2 そ の 他 の 収 入							
	計	648,000	0	324,000	324,000	324,000		
支 出	1 研 究 研 修 費				15,000	15,220		
	2 調 査 旅 費			900				
	3 資 料 作 成 費							
	4 資 料 購 入 費							
	5 広 報 費							
	6 広 聴 費							
	7 事 務 費	15,910		23,010	9,890	13,560		
	計	15,910		23,910	24,890	28,780		
収支差額 (収入－支出)		632,090 (市に返還)	0	300,090 (市に返還)	299,110 (市に返還)	295,220 (市に返還)		

※1 令和7年4月1日から、会派名を「れいわ・市民自治の会」に変更しました。
※ 会派の名称及び所属議員の人数は令和7年3月1日現在
※ 収支差額について、残額は市に返還し、支出超過分は会派が負担しています。
※ 収支実績の詳細は、市議会ホームページ等でご覧になれます。

一般質問

5月29日、30日、6月2日の本会議で、22人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。また、各議員タイトル欄のQRコードから録画中継をご覧ください。



日本共産党
紫野あすか 議員



命を守るためエアコン購入費助成を

答 エアコンの必要性の周知を含め、様々な熱中症対策を進めていく

議員 熱中症から市民の命と健康を守るため、高齢者世帯や経済的に厳しい世帯が電気代を気にしてエアコンの使用を控えることがないよう、支援を行う必要があると考える。所見を伺う。

市長 市民の健康と家計に影響を与えている物価高騰支援策として、国の給付事業に加え、市独自に住民税均等割のみ課税世帯への給付も行っている。また、クーリングスポット設置など工夫を凝らした各種事業を実施していく。

議員 他の自治体の事例を参考に、エアコン購入費助成や電気代助成などの実態に即した直接的な給付を検討すべきと考える。所見を伺う。

健康福祉部長 自治体によって支援の仕方は異なってくる。エアコンの必要性の周知を含め熱中症への対策に取り組んでいく。

議員 生活保護世帯に対し、冬の暖房費としての冬季加算と同様に、夏の冷房費用として夏季加算を実施



日本共産党
前田 まい 議員



病院誘致を機会として病床数の増床を

答 事業者から増床の提案はないが地域保健施策との連携など協議したい

議員 井口グラウンドへの新病院開設に向けた説明会で、他の市内病院が病床を閉じたため病床不足地域になったと事業予定者から説明があった。市内及び北多摩南部医療圏の病床数推移と減少要因を伺う。

市長 市内は令和4年、5年とも1千511床、同3年比で90床減、当該医療圏では同4年から5年で149床減となり、医療資材高騰や人材確保の困難さが要因だ。

議員 新病院開設を機会とし増床を検討すべきだ。

健康福祉部長 事業予定者から増床の提案はないが市民の健康維持に向けた連携について協議を進めたい。

議員 国保の保険証は9月末に有効期限を迎え混乱が予想される。国保加入者へ資格確認書を一斉発送すべきだ。所見を伺う。

子ども政策部長 情報が入った際には事業者によく確認し、運営主体に関わらず保育の質の確保に努める。

議員 市内の株式会社立認可保育園で保育士の離職が相次ぎ、市民から不安の声がある。市の関与を増やさなければ、保育の質は確保されないのではないかと懸念している。

議員 障がい者就業施設等からの優先調達の実績は順調に伸びているが、今後の課題と展望を伺う。



日本共産党
栗原けんじ 議員



プールの利用料金・時間の夏季対応を

答 スポーツセンタープール利用料の夏季対応は考えていない

議員 市内コミュニティ・センターの屋外プール施設において、どのような猛暑対策に取り組んでいるのかを伺う。

生活環境部調整担当部長 水温が35度を超過した際、外プール施設において、ど

のような猛暑対策に取り組んでいるのかを伺う。

教育長 全ての学校の屋外プールを対象とした日除けネットの整備、適切な水温を保つため注水や水の入れ替えを行っている。また、プールの利用前後に十分な水分補給を促すなど熱中症予防に努めている。

議員 新川中原コミュニティ・センターのプールの将来的な在り方をどのように考えているか。

市長 新川中原住民協議会との間で検討会を設置し、検討を進めている。あるべき姿について地域の方々と



日本共産党
大城 美幸 議員



障がい者の暮らしを快適にする施策を

答 ケースワーカーを中心に状況をしっかりと把握し、最適な支援に取り組む

議員 障がい者就業施設等からの優先調達の実績は順調に伸びているが、今後の課題と展望を伺う。

健康福祉部長 施設から提供可能な物品の情報発信や市内イベント等での物品販売の場を確保していく。

議員 昨年4月から障がい者への合理的配慮が民間事業者にも義務づけられた。市内の事業者における現状と課題を伺う。

健康福祉部長 市の広報やホームページ、三鷹商工会の広報誌への掲載などにより事業者や市民へ更に周知をしていく。

議員 障がいのある人の親の高齢化により親じき後の生活が心配される。本市における老障介護の実態把握

引き続き丁寧に議論をしていく必要があると考える。

議員 夏季のプール利用機会の公平性を向上するため、夏季対応としてSUBARU総合スポーツセンターの屋内プールの料金・時間をコミセンのプールと同じにすべきだ。

スポーツと文化部長 現時点において夏季の利用料金の引下げは考えていないが、引き続き利用者の意見を伺いながら、利便性の向上に努める。

その他の質問 賃貸住宅に暮らす人に対する支援について



自民クラブ
太田みつこ 議員



地域を支える人と仕組みづくりを

答 市内大学等と協力し、若い世代にも興味を持ってもらえるよう取り組む

議員 近年、町会・自治会は加入率の低下や担い手不足、高齢化により存続が危ぶまれている。現状をどのように分析しているか。

生活環境部調整担当部長 加入世帯数と加入率は減少傾向にある。仕事や家事と両立した参加が難しい等、住民協議会の担い手不足にも通じる課題があると認識している。

議員 町会・自治会の存続に向けて更なる支援策が必要と考える。所見を伺う。

生活環境部調整担当部長 若い世代等を対象に町会・自治会ハンドブックを作成・配布するほか、町会・自治会の加入促進のチラシ作成及び配付費用への助成を行う予定だ。

議員 子育て世代は地域活動への参加が難しく孤立化が懸念される。地域とのつながりを持つきっかけづくり等の取り組みが必要だ。



自民クラブ
吉田まさとし 議員



交通計画の見直しは市民と情報共有を

答 地域公共交通活性化協議会等を中心に検証し、市民へ情報発信していく

議員 安心して移動できる交通環境整備のため、AI

ともに、ケースワーカーがその人の状況を把握し、サポートをしていく。

子ども政策部長 親子ひろば事業や母親学級など様々な事業の中で、同じ地域の人と関わりが持てるよう工夫をしている。

議員 コミュニティ・スクールにおいて継続的な地域や保護者の協力参加が必要であるが、地域参加の状況や課題認識について伺う。

教育長 新型コロナにより減少した学校支援ボランティア参加者は回復傾向にあり、CS委員会等は後進育成等の課題はあるが必要人数は確保できている。

議員 ボランティアポイント制度は地域活動促進の仕組みとして評価できるが、地域人材創出の観点から利用実績等の検証が必要だ。

企画部長 ポイントアプリの登録者と参加店舗、ボランティア活動によるポイント付与数や利用実績は増加しており、事業が着実に浸透していると考えている。

議員 子育て世代は地域活動への参加が難しく孤立化が懸念される。地域とのつながりを持つきっかけづくり等の取り組みが必要だ。

議員 安心して移動できる交通環境整備のため、AI

同う。

市長 利用者からの満足度は高いが、民業との共存が課題だ。

議員 Aーデマンド交通の高齢者の利用促進の取り組みと今後の方向性を伺う。

都市再生部長 地域団体等への情報提供やアプリの利用方法について広報等を通じて周知を継続していく。

議員 三鷹市交通総合計画2027で設定されているKPIの進捗状況はどう検証するのか。市民と情報共有した上で改善へ結びつける仕組みをつくるべきと考える。所見を伺う。

都市再生部長 達成状況を定量的に数値化し、評価することで、見直しにつなげていく。その際、地域公共交通活性化協議会等を中心に評価、検証し、市民へ情報発信を行っていく。

議員 交通安全教育に力を入れる一方、道路環境整備は体系的な対策が見えづらい。交通安全教育とインフラ整備の連携策を伺う。

教育長 市・警察と連携し



交通安全教室で行われているスタントマンによる事故の再現

「百年の森」構想の説明と施策の推進を

答 中長期的な視点と3つのフェーズで段階的にまちづくりを進める



自民クラブ
吉野けんさく 議員



議員 「百年の森」構想実現には市民へ意義を説明し、具体的に進めることが必要だ。構想は段階的に進めることだが、現在の取り組み状況を伺う。

第三副市長 第1フェーズでは三鷹駅南口中央通り東地区再開発で「子どもの

て、小・中ともに学年に応じた交通安全教育を推進していく。

防災安全部長 通学路点検での改善要望を庁内で共有し、ハード面の改善や学校・地域と連携しながら安全対策を進める。

議員 市民アンケートでは自転車走行空間の充実を求める声が多い。整備の優先順位や工程をどのように設定しているか。

都市整備部調整担当部長 警視庁と協議調整の上、整備形態を決定する。令和8年度までに自転車走行空間の設計を行い、同9年度の整備完了を目指している。

市長 100年とは一、二世にかかるとの意味である。まちづくりについては、様々な人が納得する必要がある。長期的な視座を持って行っていくべきと考える。

議員 第5次基本計画には3つの緑のまちづくり計画がある。「百年の森」構想との整合性についてはどのようにしているか伺う。

市長 緑と水の基本計画は各地域の緑をつなぐ発想だが、「百年の森」は駅前の再開発を起点に市全体の緑化を進めるイメージだ。

議員 一、二世代先へ「百年の森」の理念を伝えるために、今後の市政運営で大切なべきことは何か。

市長 緑豊かなまちづくりには市民の参加と協働が必要だ。コミュニティや福祉を含め、まちづくりは市民の手でつくるべきものだ。



自民クラブ
池田 有也 議員



誘致した新病院への支援策を問う

答 医師会ともしっかりと話をしながら市内病院機能維持の支援に努める

議員 井口特設グラウンドの南側敷地への病院誘致に当たり、新病院が安定的に医療活動を実施できるよう支援が重要だ。市の今後の支援策を問う。

市長 昨年8月に市内病院の支援に関する方針を策定した。経済的支援は国や都の課題と考えるが、市としても、様々な面で支援をしていく。

議員 市内には災害拠点病院、災害医療支援病院、災害拠点連携病院が合計七つあるが、今後懸念される老朽化等の課題の把握にどのように努めているか。

市長 老朽化や感染症対応等への課題があり、医師会等とも連携しつつ、危機感を共有していきたい。

め、今後の市政運営で大切にすべきことは何か。

市長 緑豊かなまちづくりには市民の参加と協働が必要だ。コミュニティや福祉を含め、まちづくりは市民の手でつくるべきものだ。

議員 三鷹市緑化推進に関する指針により、建築等の際に面積によっては緑化が必要だが、小規模なものは該当しない。対策を伺う。

都市整備部長 20平米以上の建て替えと開発事業は緑化指導している。狭小地については他の自治体の状況を確認しつつ、施策を検討する。



自民クラブ
加藤こうじ 議員



商店街の活性化に向けた支援を

答 支援をしていきたいという若い人と協力するネットワークが大切だ

議員 昨今の人口減少や国内市場の縮小により、商店街の衰退という問題があらわになってきている。市内商店会・商店街の現状について、市長の所見を伺う。

市長 自分たちの商店街として全体を一つのまとまりとして考えなければ発展はない。様々な人がこうしたものをつくりたいと自由に意見を言って、それを実現していくことがまちの発展につながっていくものと考えている。

議員 商店街の抱える問題として、経営者の高齢化による後継者の問題がある。市が行うことができる後継者対策について伺う。

市長 商店街の中には、自分子どもに継がせたくないと考えている人もいいる。一方で店を経営したいという意欲がある人もおり、互いをマッチングしていく仕組みを作っていく。

議員 商店街活動への参加意識の希薄化など、様々な問題が指摘されている。市はこれらをどう捉え支援に結び付けていく考えか。



公明党
佐々木かずよ 議員



デフ五輪を契機に共生社会の啓発を

答 市民との交流事業等を予定するとともに、情報発信を行う

設置された資機材倉庫については、住宅地の奥まった場所にあることから、近隣の都営井口アパート北側の公園など開けた場所への移動を検討すべきだ。

第一副市長 当該地は有地のため東京都との調整も必要だが、調査検討していきたい。

議員 三鷹市産業振興計画2027策定に当たり、昨年5月に行った実態調査で得られた経営課題等について伺う。

生活環境部調整担当部長 若者世代を中心に市内の商店街の利用率は低く、商店街の情報が行き届いていない現状がある。市内事業者は人財採用等の経営課題があり、市に対しては資金面への支援が期待されている。

議員 商店街活動への参加意識の希薄化など、様々な問題が指摘されている。市はこれらをどう捉え支援に結び付けていく考えか。

市長 商店街を支援していきたいという若い人の中には様々な知識や技能を持った人がいる。そのような人たちと協力するネットワークをつなげ、まちを変えていくということに取り組んでほしいと考えている。

議員 デフリンピックの開催に向け、デファスリートに触れる機会を通じて、共生社会構築の啓発を進めるべきだ。所見を伺う。

スポーツと文化部長 デフバレーボール女子日本代表監督の狩野美雪さんが本市出身であることから、市民との交流事業や応援バスツアーとともに、市民への情報発信に取り組む。

議員 手話を使いやすい社会の実現のため、手話言語条例の制定を検討すべきと考えるが、所見を伺う。

市長 人権条例を制定したところであり、なるべく早く着手し、対応していく必要があるものと認識している。

議員 認知症と診断された人や家族が、同じ経験をした人達から助言をもらえるよう、認知症ピアサポートの環境整備やみかDカフェの定期開催をすべきだ。

第二副市長 ピアサポートの運営を担う団体に対し市から助成を行うことで地域



公明党
大倉あき子 議員



若者と女性の健康支援の充実を

答 様々な機会を捉え、より広く浸透するよう効果的な手法を検討する

議員 将来の妊娠を視野に入れた健康づくりであるプレコンセプションケアは重要な概念だが、市民の認知度は低い。一層の普及啓発推進について所見を伺う。

子ども政策部調整担当部長 市ホームページやイベント等を通じて、様々な角度から幅広い世代への普及啓発

におけるピアサポート活動の充実を図るとともに、Dカフェについても継続的に取り組みを進める。

議員 認知症による行方不明者をQRコードで見守る取り組みについて、どのように周知を図り、行方不明を防いでいくのか。

健康福祉部調整担当部長 公式LINE等での発信に加え、認知症サポーター養成講座での紹介、公共交通活性化協議会など、機会を活用し普及を図っていく。

議員 資源環境促進のため小型家電等リサイクルボックスに持ち込んだ人にもみか地域ポイントを付与すべきだ。

生活環境部長 回収量増加に一定の効果があると考え引き続き検討していく。

議員 外出先で搾乳が必要になっても一人での利用はためらいがある。公共施設の授乳室等へ搾乳ができる旨の掲示等を行うべきだ。

子ども政策部長 掲示等は庁内で検討していきたい。

議員 プレコンセプションケアの啓発には、若い世代への早期教育が重要だ。中学校等の保健教育で将来のライフプランと健康との関連を学ぶ機会を設けることについて所見を伺う。

教育長 様々な学習の中でこの考え方が子ども達に伝

わるように学校とも連携しながら進めていく。

議員 女性の社会進出が進む中、更年期障がいに関する正しい知識の啓発が重要だ。市の取り組みを伺う。

子ども政策部調整担当部長

市ホームページへの情報掲載や健康づくり講座等による周知を図っており、引き続き様々な形で情報の提供に取り組む。

議員 更年期障がい悩む人たちが安心して相談できる体制が重要だ。本市の保健師等による相談体制の現状と今後の強化策を問う。

子ども政策部調整担当部長

総合保健センターで相談窓口を設置している。ホームページで相談例を示すなど案内の工夫をしていく。

議員 HPVワクチン接種対象者が定期接種の機会を逃さないよう、接種期限に関する個別通知を求める。



公明党
赤松 大一 議員

デジタル化でスムーズな避難所運営を

答 デジタル技術を活用した避難者情報の登録手法等について検討していく



企画展示「プレコンセプション
ケアってなあに？」

市長 市ホームページ等の活用とともに、高校1年生相当の方への個別通知について検討していく。

議員 予防接種情報のデジタル化やマイナンバーを活用した接種履歴一元化の課題と今後の方針を伺う。

健康福祉部長 対象者の利便性向上と事務効率化が期待できる一方、システム移行や情報セキュリティ確保等が課題だ。国の動向を注視し、取り組みを進める。

議員 障がい者、高齢者、外国人など配慮が必要な人の意見を、避難所運営にどう反映させているか伺う。

防災安全部長 避難所運営連絡会や防災会議で幅広い

視点から意見を聴取し、環境改善につなげていく。

議員 防災チャットボットは24時間体制で多言語対応可能であり、災害時の業務効率化等が期待できる。導入について所見を伺う。

防災安全部長 防災無線やSNSなどのツールを有効活用しながら、DXを活用した新たな情報発信手段も研究していく。

議員 災害時の応急対策を迅速かつ適切に実施するため、災害情報の優先順位を決めるトリアージを導入す

市長 DXを活用した新たな手法の検討や情報処理を担う人材確保を含め調査研究していく。

議員 避難者登録の混乱防止や正確な情報把握のため、スマートフォンやマイナンバーカードを利用した避難者登録の導入が必要と考える。所見を伺う。

防災安全部長 デジタル技術を活用した手法等については、近隣自治体と連携した避難者情報管理も含め、引き続き検討していく。

中学生へ道交法改正の詳しい周知を

答 法改正の内容が周知されるよう校長会等を通じて指導していく



立憲民主緑風会
谷口 敏也 議員



児童養護施設や市内の児童養護施設の管轄は東京都だが、地域の子は地域で育てるとの理念のもと、社会的養護を必要とする子どもへの支援に市も積極的に関わっていくべきだ。

市長 児童相談所や児童養護施設との役割分担もあり、各機関の要請に応じて連携した支援に取り組んでいく。

議員 突然里親が必要な状況となった場合でも、通っていた学校等が変わらなくて済むよう、各小学校区に最低1つの里親登録家庭が必要だ。所見を伺う。

子ども政策部調整担当部長 校区ごとの一律確保は困難であり、市内及び広域での増加が望ましいと考える。

議員 児童養護施設等退所者への支援は、本市が退所

ベきだ。所見を伺う。

市長 DXを活用した新たな手法の検討や情報処理を担う人材確保を含め調査研究していく。

議員 避難者登録の混乱防止や正確な情報把握のため、スマートフォンやマイナンバーカードを利用した避難者登録の導入が必要と考える。所見を伺う。

防災安全部長 デジタル技術を活用した手法等については、近隣自治体と連携した避難者情報管理も含め、引き続き検討していく。

議員 災害時の応急対策を迅速かつ適切に実施するため、災害情報の優先順位を決めるトリアージを導入す

市長 DXを活用した新たな手法の検討や情報処理を担う人材確保を含め調査研究していく。

議員 避難者登録の混乱防止や正確な情報把握のため、スマートフォンやマイナンバーカードを利用した避難者登録の導入が必要と考える。所見を伺う。

防災安全部長 デジタル技術を活用した手法等については、近隣自治体と連携した避難者情報管理も含め、引き続き検討していく。



立憲民主緑風会
おばた和仁 議員



市内学校へウォーターサーバー設置を

答 設置台数や衛生管理などの課題を慎重に調査検討していく

自覚させるため、中学3年生へ講習会などを実施し詳しく周知すべきだ。

教育長 日々の安全指導の中で自転車の正しい乗り方を指導しており法改正の内容も併せて指導していく。

議員 警察を装った詐欺の電話が急増している。電話はスマホにもかかってくることから、中学生へ防犯講習等を実施すべきだ。

教育部長 スマホ等の使用で犯罪に巻き込まれないた

め、防犯講習を各中学校で実施している。最新の犯罪傾向に即した内容で指導できるよう取り組んでいく。

議員 詐欺の被害は高齢者だけではなく、5月の広報みたかでも特集されていたが更なる広報や講習会の実施が必要だ。所見を伺う。

防災安全部長 これまでも様々な場面で幅広く市民へ注意喚起してきた。今後三鷹警察署など関係機関と連携して取り組んでいく。

議員 公共施設にウォーターサーバーを設置する一方、小・中学校への設置には消極的だ。児童・生徒が冷水を水筒に補給できるように設置すべきだ。見解を伺う。

教育部長 給水のため授業開始に支障が生じかねないなど課題があり、慎重に調査研究していく。

議員 市の調査では、学校からのウォーターサーバー設置要望はないとのことだが、一部PTAとの話し合いが持たれていると聞く。児童・生徒や保護者の意見も反映したものか。

教育部長 一部の学校でPTAの厚意で設置を検討していることは承知している。調査は校長へのヒアリングを行ったものだ。

議員 世田谷区等ではマイナ保険証を持っている国保加入者にも資格確認書を一

めの防犯講習を各中学校で実施している。最新の犯罪傾向に即した内容で指導できるよう取り組んでいく。

議員 詐欺の被害は高齢者だけではなく、5月の広報みたかでも特集されていたが更なる広報や講習会の実施が必要だ。所見を伺う。

防災安全部長 これまでも様々な場面で幅広く市民へ注意喚起してきた。今後三鷹警察署など関係機関と連携して取り組んでいく。

議員 公共施設にウォーターサーバーを設置する一方、小・中学校への設置には消極的だ。児童・生徒が冷水を水筒に補給できるように設置すべきだ。見解を伺う。

教育部長 給水のため授業開始に支障が生じかねないなど課題があり、慎重に調査研究していく。

議員 市の調査では、学校からのウォーターサーバー設置要望はないとのことだが、一部PTAとの話し合いが持たれていると聞く。児童・生徒や保護者の意見も反映したものか。

教育部長 一部の学校でPTAの厚意で設置を検討していることは承知している。調査は校長へのヒアリングを行ったものだ。

議員 世田谷区等ではマイナ保険証を持っている国保加入者にも資格確認書を一

め、防犯講習を各中学校で実施している。最新の犯罪傾向に即した内容で指導できるよう取り組んでいく。

議員 詐欺の被害は高齢者だけではなく、5月の広報みたかでも特集されていたが更なる広報や講習会の実施が必要だ。所見を伺う。

防災安全部長 これまでも様々な場面で幅広く市民へ注意喚起してきた。今後三鷹警察署など関係機関と連携して取り組んでいく。

出は困難だが、利用状況や評価等を総合的に踏まえる。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

議員 他市では民間の屋内プール等を学校が授業に利用している事例がある。学校の屋外プール廃止によるコストの最適化、水泳教育の質的向上及び安全の向上について所見を伺う。

市長 学校プールに限らず、集約化を検討している。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

議員 他市では民間の屋内プール等を学校が授業に利用している事例がある。学校の屋外プール廃止によるコストの最適化、水泳教育の質的向上及び安全の向上について所見を伺う。

市長 学校プールに限らず、集約化を検討している。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

議員 他市では民間の屋内プール等を学校が授業に利用している事例がある。学校の屋外プール廃止によるコストの最適化、水泳教育の質的向上及び安全の向上について所見を伺う。

市長 学校プールに限らず、集約化を検討している。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

議員 他市では民間の屋内プール等を学校が授業に利用している事例がある。学校の屋外プール廃止によるコストの最適化、水泳教育の質的向上及び安全の向上について所見を伺う。

市長 学校プールに限らず、集約化を検討している。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

議員 他市では民間の屋内プール等を学校が授業に利用している事例がある。学校の屋外プール廃止によるコストの最適化、水泳教育の質的向上及び安全の向上について所見を伺う。

市長 学校プールに限らず、集約化を検討している。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

議員 他市では民間の屋内プール等を学校が授業に利用している事例がある。学校の屋外プール廃止によるコストの最適化、水泳教育の質的向上及び安全の向上について所見を伺う。

議員 本市の不登校児童・生徒は、平成30年から令和5年の6か年で18人から48人と23・8倍、全国の増加傾向と比べ10倍超と激増している。本市特有の現状をどう受け止めるか。

市長 本市の最初の不登校の人数は、数値の取り方が意図的におかしかったそう

だ。不登校の人数は全国的に増加傾向で、本市が特段多いということではない。不登校の子どもたち一人一人に合った適切な支援を行うことが重要であり、引き続き教育委員会と連携し、必要な施策を推進する。

教育長 不登校の人数の激増は不登校児童・生徒への

出は困難だが、利用状況や評価等を総合的に踏まえる。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

議員 他市では民間の屋内プール等を学校が授業に利用している事例がある。学校の屋外プール廃止によるコストの最適化、水泳教育の質的向上及び安全の向上について所見を伺う。

市長 学校プールに限らず、集約化を検討している。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

議員 他市では民間の屋内プール等を学校が授業に利用している事例がある。学校の屋外プール廃止によるコストの最適化、水泳教育の質的向上及び安全の向上について所見を伺う。

議員 本市の不登校児童・生徒は、平成30年から令和5年の6か年で18人から48人と23・8倍、全国の増加傾向と比べ10倍超と激増している。本市特有の現状をどう受け止めるか。

市長 本市の最初の不登校の人数は、数値の取り方が意図的におかしかったそう

だ。不登校の人数は全国的に増加傾向で、本市が特段多いということではない。不登校の子どもたち一人一人に合った適切な支援を行うことが重要であり、引き続き教育委員会と連携し、必要な施策を推進する。

教育長 不登校の人数の激増は不登校児童・生徒への

出は困難だが、利用状況や評価等を総合的に踏まえる。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

議員 他市では民間の屋内プール等を学校が授業に利用している事例がある。学校の屋外プール廃止によるコストの最適化、水泳教育の質的向上及び安全の向上について所見を伺う。

市長 学校プールに限らず、集約化を検討している。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

議員 他市では民間の屋内プール等を学校が授業に利用している事例がある。学校の屋外プール廃止によるコストの最適化、水泳教育の質的向上及び安全の向上について所見を伺う。

不登校の計上が意図的に少なかったか

答 不登校を含む長期欠席者の推移や不登校の出現率は国や都とほぼ同様だ



日本維新の会
中泉きよし 議員



議員 本市の不登校児童・生徒は、平成30年から令和5年の6か年で18人から48人と23・8倍、全国の増加傾向と比べ10倍超と激増している。本市特有の現状をどう受け止めるか。

市長 本市の最初の不登校の人数は、数値の取り方が意図的におかしかったそう

だ。不登校の人数は全国的に増加傾向で、本市が特段多いということではない。不登校の子どもたち一人一人に合った適切な支援を行うことが重要であり、引き続き教育委員会と連携し、必要な施策を推進する。

教育長 不登校の人数の激増は不登校児童・生徒への

出は困難だが、利用状況や評価等を総合的に踏まえる。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

議員 他市では民間の屋内プール等を学校が授業に利用している事例がある。学校の屋外プール廃止によるコストの最適化、水泳教育の質的向上及び安全の向上について所見を伺う。

市長 学校プールに限らず、集約化を検討している。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

タブレット端末は学校で保管せよ

答 文房具と同様に家庭で活用するため今後も持ち帰りを原則とする



参政党
蛸澤 征剛 議員



議員 本市の不登校児童・生徒は、平成30年から令和5年の6か年で18人から48人と23・8倍、全国の増加傾向と比べ10倍超と激増している。本市特有の現状をどう受け止めるか。

市長 本市の最初の不登校の人数は、数値の取り方が意図的におかしかったそう

だ。不登校の人数は全国的に増加傾向で、本市が特段多いということではない。不登校の子どもたち一人一人に合った適切な支援を行うことが重要であり、引き続き教育委員会と連携し、必要な施策を推進する。

教育長 不登校の人数の激増は不登校児童・生徒への

出は困難だが、利用状況や評価等を総合的に踏まえる。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。

議員 他市では民間の屋内プール等を学校が授業に利用している事例がある。学校の屋外プール廃止によるコストの最適化、水泳教育の質的向上及び安全の向上について所見を伺う。

市長 学校プールに限らず、集約化を検討している。地域の状況の差異により全市的方针を定めることは困難だが、財政状況を踏まえ地域特性に応じた方向性を定めていきたい。



れいわ・市民自治の会
野村 羊子 議員



人権啓発パンフレットの内容は問題だ

答 人権条例を分かりやすく説明したものであり、現時点で撤回はしない

議員 小学生向け人権啓発パンフレットでは全体として約束やルールを守れとの論調になっている。伝えるべきはその人の存在が大事だということではないか。

企画部長 人権条例を分かりやすい言葉で理解してもらう趣旨で作成した。社会のルールや約束事を守るのは大事であり、人権はそうした中で培われ、守られてきたと認識している。

議員 文科省の人権教育の目標は何か。

教育長 一人一人の子どもたちがその発達段階にに応じて人権の意義等を理解し、自分だけでなく他人の大切さを認めていくようになる



れいわ・市民自治の会
石井れいこ 議員



保育の現場に踏み込み、改善を

答 安全で安心して保育園を利用できるよう、定期的に巡回指導をしている

議員 市内の私立認可保育園で大量離職があり、その弊害で昼食の誤食もあった。命に関わる問題だ。職前に勤怠状況やハラスメント被害等のヒアリングを保育士にも行うべきだ。

子ども政策部長 当該園は保育士退職後も、保育士の配置は問題がないことを確認している。保育支援課に保育士の相談窓口を設置し園での周知とホームページで案内をしている。

議員 上連雀三丁目暫定集会所施設及びかみさん広場について、市は民間委託により集合住宅を建設し、そこに集会所施設を入れる案を提案した。自治会は将来的に

議員 も地域の人々が利用しやすい環境を求めている。こうした声に応えるべきだ。

市長 地域のまちづくりの相乗効果がでるような事業スキームを検討しており、自治会の皆様には適宜説明している。施設整備に当たっては、地域の意見を聞きながら進めていきたい。

議員 当該施設の地下にある非常用飲料貯水槽も撤去の可能性を示したが、災害時に命を守るため貯水槽はなくすべきではない。

都市再生部長 施設整備を進める中で貯水槽撤去の可能性はあるが、代替策について意見交換などをしながら丁寧に進めていく。



都民ファーストの会
原 めぐみ 議員



三鷹の英語教育のブランディング化を

答 学校と教育委員会が密に連携し小・中9年間の中で取り組んでいく

議員 さいたま市では全市立小・中学校で独自カリキュラムに取り組み、全国屈指の英語力となっている。本市でも9年間の学びの質を上げ英語教育のブランディング化を進めるべきだ。

教育長 本年度より三鷹グローバルフューチャープロジェクトと題し、英語で話すことに自信を持って取り組めるよう、英語教育の充

議員 身に着けた英語力を発揮できるよう、国際基督教大学と協力し市内留学の取り組みを進めるべきだ。

市長 同主旨の意見交換を学長としたところだ。実現に向け協議してきたい。

議員 SUBARU総合スポーツセンター等の施設を活用し、中学校の施設では活動できない弓道や相撲な



都民ファーストの会
山田さとみ 議員



学校安全対策の更なる強化を

答 地域と共に学校づくりを進め他の自治体事例を研究していく

議員 市立小・中学校における不審者侵入に対する安全対策の現状と更なる強化策について見解を問う。

教育長 校門等の出入口付近に防犯カメラを設置している。地域と共にある学校づくりを進めるとともに、更なる安全対策を研究していく。

議員 保護者対応では第三者の専門家等を活用することで速やかな効果があると考える。保護者との関係構築の更なる強化策を問う。

教育長 保護者への丁寧な説明や聞き取りをしつつ、第三者の活用についても調査研究していく。

議員 保育園入所選考にA

議員 Iを活用することにより兄弟優先の選考も可能となり職員負担も軽減できる。本市でも導入すべきだ。見解を問う。

市長 AI選考の導入によりきめ細かな条件設定が可能となり、より丁寧なマッチングと入所決定に要する時間短縮が期待できるため、導入を検討していく。

議員 AI選考は早期に実現すべきだ。所見を問う。

子ども政策部長 AI選考の導入には、必要データの整備等の見直し、既存システムとの連携、職員の技術習得が必要だ。具体的検討に入っており、早期実現を目指している。



無所属
半田 伸明 議員



景気悪化の今、大事業の中止を考えよ

答 日々いろいろ検討しているが、現段階では事業中止の決断はない

議員 大型事業の中止を視野に入れた将来像を今のうちから考えるべきである。昨年9月の一般質問で、ブ

議員 ラックマンデーを超える過去最大の下げ幅を記録した東京株式市場について取り上げ、羽沢小学校を天文台



つなぐ三鷹の会
成田ちひろ 議員



保育園入所選考にAI活用を

答 AI活用は、選考時間の短縮も期待できるため検討を進めている

議員 世田谷区では、兄弟同園の希望を考慮し、希望園の組み合わせ表を提出する仕組みがある。本市でも導入できないか。また、保育園入所選考業務にAIを活用することで、従来難しかった条件設定が可能となり、保護者の希望に合ったマッチングにつながると考えるが、市の所見を問う。

子ども政策部長 世田谷区では、AIを活用した入所選考により、兄弟同園の選択など、きめ細やかな条件設定が可能だ。AI選考システムの導入は、入所選考時間の短縮も期待でき、導入の検討を進めている。

議員 市庁舎建て替えの検討を進めていく。

議員 本紙の内容をカセットテープ及びディジー版CDに録音した「声の議会だより」を発行しています。ご希望の方にお届けいたしますので、議会事務局までご連絡ください。

議員 まで完成し、翌年度着工といった直前の段階で中止した例もある。事業中止を求められるほどの財政悪化が加速しており、この分だけ税収減となるのは必至である。本事業の中止を改めて考えるべきではないか。所見を問う。

市長 本市においても、景気が相当悪化した際に、直前での中止や途中での中止を決定してきたことはある。過去には基本設計ができた段階で最終的に中止を決定したことも、実施設計

議員 討を開始する時期や年度を示せるのはいつか。

市長 駅前再開発事業との連動等もあり、これが一定の解決をしてからと思うが、検討自体は進めていく。

議員 東京都ではオンラインフォーム等から市民の意見を集め、AIで分析し政策に生かす取り組みをしている。市はAIやデジタル技術を用いた広聴、意見収集の手法をどう考えるか。

第二副市長 次の基本計画策定に向けて検討する必要がある。AI活用のリスクも踏まえ、試行的運用を通してメリットとデメリットを整理し、早期の導入に向けて検討してきたい。

令和7年第2回定例会審議結果

議 案 等 の 名 称			議決結果	自民クラブ						公明党		立憲民主緑風会		日本共産党		れ・市		都ファ		無		つ		維		参		賛	反	議決月日			
				吉野けんさく(二)	太田みつこ(二)	吉田まさとし(自)	池田有也(自)	加藤こうじ(自)	土屋けんいち(自)	伊藤俊明(自)	佐々木かずよ(公)	赤松大(公)	大倉あき子(公)	粕谷稔(公)	岩見大三(立)	おばた和仁(立)	高谷真一朗(立)	谷口敏也(立)	大城美幸(共)	紫野あすか(共)	前田まい(共)	栗原けんじ(共)	石井れいこ(れ)	野村羊子(一)	山田さとみ(都)	原めぐみ(都)	半田伸明(二)				成田ちひろ(二)	中泉きよし(維)	蛸澤征剛(参)
市長提出議案	条例	三鷹市市税条例の一部を改正する条例の専決処分について	承	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	24	2	6/5		
		三鷹市市税条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	20	6	6/19	
	補正予算	令和7年度三鷹市一般会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	24	2	6/19	
		その他	井ロコミュニティ・センター空調・受変電設備等改修工事請負契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	6/19
	下連雀複合施設大規模改修工事（建築・給排水）請負契約の締結について		可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	6/19	
	大沢総合グラウンド改修工事（サッカー・ラグビー場人工芝張替及びボール遊びエリア新設等）請負契約の締結について		可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	24	2	6/19	
	三鷹駅南口駅前広場A3・B3エスカレーター準撤去リニューアル工事請負契約の締結について		可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○	○	22	4	6/5	
	三鷹市立第五中学校給水管改修Ⅱ期工事及び南校舎トイレ改修工事請負契約の締結について		可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	6/19	
	三鷹市立三鷹図書館空調設備等改修工事請負契約の締結について		可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	6/19	
	監査委員の選任について（高谷真一朗氏）		同	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	除	○	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	16	9	5/27	
人権擁護委員候補者の推薦について（栗飯原計胤氏）	同		○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	24	2	6/19		
固定資産評価審査委員会委員の選任について（本坊憲緯子氏）	同	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	6/19			
議員提出議案	意見書	地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書（大倉あき子議員提出）	可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	×	○	24	1	6/19		
		事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書（佐々木かずよ議員提出）	可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	退	○	×	○	22	3	6/19	
		米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書（佐々木かずよ議員提出）	可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	退	○	×	×	21	4	6/19
		児童の朝の居場所の充実を図るための措置を求める意見書（おばた和仁議員提出）	可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	×	○	24	1	6/19		
		安定的な地域医療体制の確保に向けた支援の充実を求める意見書（前田まい議員提出）	可	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	×	×	×	22	3	6/19		
		物価上昇に応じた年金の引上げを求める意見書（前田まい議員提出）	否	×	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	退	×	○	×	7	18	6/19	
		酷暑から市民の命を守ることを求める意見書（紫野あすか議員提出）	否	×	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	退	○	×	×	11	14	6/19	
		消費税の減税を求める意見書（栗原けんじ議員提出）	否	×	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	退	×	○	○	7	18	6/19
		平和施策の推進のため次期戦闘機の共同開発と武器輸出の禁止を求める意見書（野村羊子議員提出）	否	×	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	退	×	×	×	10	15	6/19	
日本の農業を守り自給率向上による食料安全保障の達成を求める意見書（野村羊子議員提出）	否	×	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	退	×	○	○	12	13	6/19			

※ 会派名の略称は次のとおり

れ・市	れいわ・市民自治の会	都民ファーストの会	無	無所属	
つ	つなぐ三鷹の会	維	日本維新の会	参	参政党

※ 議員名の下括弧は党派名。略称は次のとおり

(自)	自由民主党	(公)	公明党	(立)	立憲民主党	(共)	日本共産党	(都)	都民ファーストの会	(れ)	れいわ新選組	(維)	日本維新の会	(参)	参政党	(一)	無所属
-----	-------	-----	-----	-----	-------	-----	-------	-----	-----------	-----	--------	-----	--------	-----	-----	-----	-----

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり

可	可決	否	否決	承	承認	同	同意		
○	賛成	×	反対	□	討論あり	退	退席	除	除斥

※ 議員氏名欄の意味はそれぞれ次のとおり

※ 討論の様子については、市議会ホームページ（下記参照）の市議会中継（録画中継）でご覧になれます。

三鷹市議会では、インターネットによる本会議と予算・決算審査特別委員会の生中継及び録画中継の配信を行っています。生中継については、原則としてその日の会議が始まる10分前から開始し、会議が終了するまでの間、また、録画中継については、原則として本会議または委員会を開催した日の翌々日の午前10時（ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日等を除きます）から開始し、当該本会議録または委員会記録が完成するまでの間、それぞれご覧いただくことができます。

令和7年第2回定例会の一般質問の様子は4～7面の各議員タイトル欄のQRコードからもご覧いただくことができます。

本会議と予算・決算審査特別委員会のインターネット配信を行っています

三鷹市議会では、インターネットによる本会議と予算・決算審査特別委員会の生中継及び録画中継の配信を行っています。生中継については、原則としてその日の会議が始まる10分前から開始し、会議が終了するまでの間、また、録画中継については、原則として本会議または委員会を開催した日の翌々日の午前10時（ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日等を除きます）から開始し、当該本会議録または委員会記録が完成するまでの間、それぞれご覧いただくことができます。

令和7年第2回定例会の一般質問の様子は4～7面の各議員タイトル欄のQRコードからもご覧いただくことができます。

常任委員会の録画中継（一部）の配信を始めました

令和7年第2回定例会から、常任委員会の録画中継（一部）の配信を始めました。原則として委員会を開催した日の翌々日の午前10時（ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日等を除きます）から開始し、当該委員会記録が完成するまでの間、ご覧いただくことができます。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/

FAX 0422(45)10319
三鷹市議会事務局
お問い合わせは、議会事務局まで
「みたか議会だより」に関する

9月1日(月)	本会議（一般質問） ※第1回請願・陳情締め切り（午後5時まで）	9月16日(火)	決算審査特別委員会
2日(火)	本会議（一般質問）	17日(水)	決算審査特別委員会
3日(水)	本会議（一般質問、議案上程）	18日(木)	決算審査特別委員会
8日(月)	本会議（議案・請願等審議、決算代表質疑）	19日(金)	決算審査特別委員会
9日(火)	常任委員会	22日(月)	東京外郭環状道路調査対策特別委員会 調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会
10日(水)	常任委員会	24日(水)	三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会 ※第2回請願・陳情締め切り（正午まで）
11日(木)	常任委員会	30日(火)	本会議（決算審査特別委員会審査報告、議案等審議）
12日(金)	常任委員会		

※ 上記日程は変更になる場合があります。なお、本会議の開議時間は、通常午前9時30分を予定しています。

※ 請願・陳情は、本庁舎3階の議会事務局で受け付けています（オンラインも可）。なお、提出を希望される場合は、あらかじめ会派または議員にご相談をいただくようお願いいたします。

「みたか議会だより」は三鷹市シルバー人材センター会員がお届けしています。 ⇨シルバー人材センター ☎ 0422(48)6721